

診療放射線科

担当医より

院内各診療科や他医療機関の先生方からのご依頼に応じ、適切な検査と画像診断を提供できるように努めています。

主な画像診断装置

- ▶ X線撮影装置（FPD）2台
- ▶ MRI（3.0T）
- ▶ 骨密度測定装置（腰椎・股関節）
- ▶ MDCT（80列）
- ▶ 血管造影装置
- ▶ マンモグラフィ装置
- ▶ X線TV



2023年1月にCT装置を更新し、AI技術（DeepLearning）を活用することでさらなる高画質・低被ばくを実現しました。従来使用していた装置と比較して、頭部単純CTで約60%、体幹部（胸部・腹部）単純CTで約30%の被ばくを低減した検査が可能です。また、造影剤を用いた検査である冠動脈CT、脳血管CT、下肢動脈CTなどの高度な画像処理が必要な検査も行っています。

IVR治療

末梢の動脈よりカテーテルを挿入し、造影剤を流しながらX線撮影を行います。当院では主に狭窄血管に対する血管拡張術や肝細胞がんに対する肝動脈化学塞栓療法（TACE）などの治療を血管外科や消化器科で行っています。また、これらの治療を含めたIVR治療を放射線科も担当致します。IVR治療は、院内他科からの紹介を受ける形で行うため、IVR治療依頼の際には、当院他科宛に診療情報提供書を作成頂きますようお願いいたします。肺AVFは呼吸器内科、肝HCC、内臓動脈瘤等は消化器科などが担当科となります。



血管造影装置

画像診断検査紹介

近隣の医療機関様からの画像診断検査紹介も受けつけており、現在は年間で約300件（CT・MRI）依頼があります。月曜～木曜日は、即日レポートと画像データを手渡すまたはFAXし、金曜日～土曜日は遅くとも翌週初めの営業日までにはレポートを紹介元にFAX出来るように努めております。

検査をご依頼される先生方へ



← ご依頼の流れ、必要書類等の詳細はホームページ（放射線科）をご覧ください
(<https://kchosp.or.jp/introduce/bumon/housyasanaka/>)



社会医療法人 潤心会

熊本セントラル病院

〒869-1102 熊本県菊池郡菊陽町原水2921



096-340-5001（代表）

096-285-5453（地域連携部）



aaa@kchosp.or.jp

